

# 心ひとつに

弥富市立桜小学校  
学校だより  
No.9  
平成24年6月11日

交通安全教室－PTAの皆様、たくさんの指導ありがとうございました！

6月5日(火)の2～3時間目に、蟹江警察署交通課の米奥様、市の交通指導員の皆様、PTAの役員の皆様にご指導いただき、交通安全教室を実施しました。

平成23年中の交通事故死者数は4,611人(前年比は-252人、-5,2%)で、交通事故発生件数も69万0,907件と7年連続して減少し、負傷者は約82,5万人となっております。

しかしながら、都道府県別にみると愛知県が225人と最も多く、次いで東京都が215人、埼玉県が207人、兵庫県が198人、大阪府が197人の順となっております。またもや愛知県は、ワースト1という不名誉な記録を作っています。当弥富市においても、今年になって2件の交通事故死者が出ております。

また、4月23日に京都府亀岡市篠町の京都府道402号王子並河線で発生した交通事故では、亀岡市立安詳小学校へ登校中の児童と引率の保護者の列に軽自動車が入り込み、計10人がはねられて3人が死亡、7人が重軽傷を負いました。本当に痛ましい事故でした。

歩行者が、交通ルールを守って、きちんと歩行していても、こうした事故に遭遇してしまう危険性があります。ですから、**余分なおしゃべりをせず、目と耳で周囲の状況をしつかりと把握して、自らの安全を保っていききたいものです。**

この日、教えていただいた正しい歩行の仕方、自転車の乗り方を確実に身につけ、交通事故の撲滅に努めていきましょう。

全校朝礼の話より(6月11日)

## 「マリー・アントワネットとハンカチ」

これは校長先生のポケットに入っているハンカチです。

今日は「ハンカチ」のお話をしましょう。校長先生のハンカチの形は四角形ですね。たて横同じ長さなので正方形ともいいます。みなさん、ハンカチを持っていますか。では、みなさんもハンカチを出して下さい。みなさんが持っているハンカチも校長先生と同じ四角形ですね。三角形や丸い形をしたハンカチはありませんね。なぜハンカチは四角形になったのでしょうか。

ハンカチは、すでに何千年も前の古代エジプト時代というところからありました。卵形、長方形、三角形、星形などの様々な形をしたハンカチがありました。中には、宝石を飾った豪華(ごうか)なものもあったそうです。

そして、今から230年くらい前に、フランスという国のお后様(おきさきさま)のマリー・アントワネットが「ハンカチは四角にしてください」と王様をお願いしたのがきっかけだそうです。お后様のマリー・アントワネットにお願いされた王様のルイ16世は、「ハンカチーフはたて横同じ長さの四角形(正方形)にすべし」という法律をつくりました(政令を出しました)。それ以降、フランスではハンカチは四角になり、今では世界中のハンカチが四角なのです。

ところで、野球の日本ハムファイターズで今年2年目の斎藤佑樹選手は、高校生のとき、夏の甲子園大会では『ハンカチ王子』と呼ばれていました。試合中にマウンド上で丁寧にたたんだ青いハンカチで顔の汗を拭いていたからです。

これから、いよいよ夏に向かって暑くなりますね。みなさんも汗をかいたらハンカチでしっかりと拭くことが大切です。また、手を洗った後はハンカチで手を拭いて下さい。(「自然乾燥」なんて手を振って乾かしてはいけません。)

もう一つ、煙を吸わないようにするのに役立つのでしたね。みなさんの命を守るのにも大事な役目を果たしてくれています。

みなさん、ポケットやポシェットにいつも新しいハンカチを入れて、汗を拭いたり、手洗いの後に手を拭いたりできるようにして下さい。

